

# 合同会社しょうじ工房

行田から世界に発信  
日本唯一のペダル・スチール・ギターメーカー



同工房の強みはなんと、今現在日本唯一の工房であること。ペダル・スチール・ギターの製造会社は海外を含めても約15社で、海外製品は欧米人の体に

誰かが一度は耳にしたことがあるカーペンターズ代表曲「Top of the World」。今月はそのイントロでも使われている楽器、ペダル・スチール・ギターのオーダーメイド製造・修理を行う合同会社しょうじ工房を紹介します。

ペダル・スチール・ギターとは、スタンドに乗った本体の弦を金属製のバーで押さへながらピックと両足のペダル、両膝のレバーを使って演奏するエレキギターの仲間です。透感のある滑らかな音色を奏でる楽器で、カントリーやハワイアンをはじめ、ロック、ポップスなどでも使われています。

同工房の代表社員の東海林敏行さんは、日本で唯一ペダル・スチール・ギターの製造・修理を行っていた東京都立川市のFuzzy Pedal Steel Guitar Productsの13年間働いた後、令和6年9月に独立。現在は門井町に工房を構え、オーダーメイドギターの製造・修理を行っています。

合わせたもので大きく、重いものばかりです。「他メーカーに比べて軽量・コンパクトにして、演奏者の体格などに合わせた微調整をする他、拡張性も高くしています」と自身が製造するペダル・スチール・ギターの特徴を語る東海林さん。他のメーカーにはない魅力に、アメリカやオーストラリア、北欧など世界各地から次々とオーダーが入ってきています。

一方で、必要部品を外注しているため、外注先の職人に顧客からの感覚的な要望を上手く伝えることができず、出来上がった部品を自身で追加加工することもあります。演奏者のもつ音や操作性の感覚と職人の加工条件・技術の違いから、顧客ニーズに応える難しさを感じることも多いそうです。

今後について「国内向けプロモーションや、受注生産だけでなく楽器店での販売もしたい」「より多くの方にこのギターの魅力を知ってもらいたい」と語る東海林さん。日本で唯一ともいえるペダル・スチール・ギター職人が手掛けたきらびやかで浮遊感ある音色が、今日もまた世界中の人たちの元へと届けられます。

**会社プロフィール**

代表社員 東海林 敏行

【事業内容】 楽器、音楽関連商品の開発、製造、修理、加工、売買、輸出

【所在地】 門井町 2-2-19

## 来て! 見て!

# 図書館

開館時間  
午前9時～午後7時

休館日  
4月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・30日(木)、5月7日(木)・11日(月)

※休館日の図書の返却はブックポストをご利用ください。

●図書館●  
佐間3-24-7(「みらい」内)

TEL:556-4227  
FAX:555-3770

**令和8年度ブックスタート**

▶日時 毎月第1・第4水曜日午前10時～正午※都合が合わない場合はご連絡ください。  
▶場所 図書館ミーティングルーム  
▶内容 絵本を1冊プレゼントします。また、絵本の読み聞かせや育児相談を10分程度行います。

▶対象 市内在住の2カ月以上1歳未満のお子さんとその保護者  
▶持ち物 対象のお子さんの母子手帳

**こどもの読書週間特別映画会**

▶日時 4月29日(水)午後2時  
▶場所 おはなしのへや  
▶内容 「なかよしおばけ～おばけの地下室たんけん」(上映時間42分)  
▶対象 幼児・小学生およびその保護者

**GW 特別子ども映画会**

▶日時 5月5日(火)午後1時30分(午後1時10分開場)  
▶場所 「みらい」映像ホール  
▶内容 「リトル・アラジン 空飛ぶ魔法のじゅうたん」(上映時間81分)  
▶対象 幼児・小学生およびその保護者  
▶定員 70人(先着順)

**未所蔵資料のリクエストについて**

図書館では、未所蔵資料の提供希望(リクエスト)にできる限りお応えしていますが、小説(新刊)のリクエストが多く、購入資料のジャンルに偏りがある状況です。そのため、4月1日より、発売日から90日を経過していない本は「新刊」として取り扱い、「新刊」のリクエストは1年度(4月1日～翌年3月31日まで)につき1人10冊を上限とします。なお、発売日から90日を経過している資料のリクエスト上限はありません。

※上限数を超えた場合は自動で取り消しとなります。また、上限変更に伴い、「リクエスト・予約カード」(黄色い用紙)のデザインを変更します。

## 行田歴史系 385 資料がかる行田の歴史 85

### 忍藩最期の年貢請求書

江戸時代の年貢は、土地の生産量を基に賦課されます。検地を行い、田や畑、屋敷の面積を計り、田畑には上・中・下の等級を付けます。次に土地の種類、等級別に1反当たりの徴収額を決めます。田は米で徴収するので取米、畑や屋敷は銭なので取永といわれます。これに課税対象地の面積を掛けて年貢徴収額を出します。この算出方法を検見取法といいます。各村には領主から年貢の請求書である年貢割付状が発行されました。

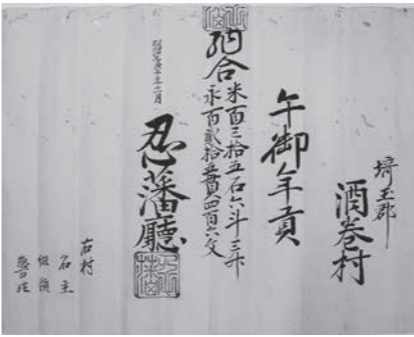
忍城周辺で、この方法により年貢が徴収されるようになったのは、慶長16(1611)年からです。以降江戸時代を通じて、年貢額の算定方法は変わりません。年によって取米・取永や課税対象地の面積が変わることがあるため、それが年貢徴収額の多寡につながっていきます。

江戸時代中期からは、3年や5年といった期間を限定して、年貢徴収額を一定にする定免制が実施されましたが、その額も検見取法で算出された数字が基になっています。

この徴収方法は元号が明治に代わっても継続されました。写真は酒巻村に宛てた明治3(1870)年の年貢割付状です。江戸時代と違つのは、それまで発行者が藩の役人だったところ、明治元(1868)年は忍会計局、同2(1869)年に忍民政務局、同3年に忍藩庁と、藩名や部署名となりました。

酒巻村は慶応3(1867)年から5年間で定免制となっていました。これも維持され、当初の取り決め通り請求額米135石6斗3升、銭125貫406文となっています。忍藩庁の下に「忍藩」と刻印された方印が押されています。この藩印は、明治3年2月に政府が各藩に製作を命じたもので、現物は郷土博物館に収蔵されています。

この割付状が忍藩の発行する最後の割付状となりました。翌年7月に廃藩置県が行われ、忍藩が忍県となり11月には忍県・岩槻県・浦和県が合併して埼玉県となりました。税の徴収も埼玉県が行うようになり、やがて明治6(1873)年に地租改正法が公布され、土地に対する税は米から全て金納へと変わっていきました。(郷土博物館 鈴木紀三雄)



明治3年酒巻村宛年貢割付状 (郷土博物館所蔵)

## 俳行 壇田

**俳句応募方法**

一人3句以内。住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、はがきまたは封書で広報広聴課まで。※毎月末日必着

なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

**さざ波は池のほほえみ風光る** 富士見町 森 節子

【句評】 掲句は水際の春の一景を捉えた浮き浮き感満載の一句である。キラキラと光りながらさざ波がさざ波を追う景を「池のほほえみ」と詠嘆した作者の感性に拍手を送りたい。また俳句は季語の働きが重要とされるが、まさに風光るの季語が生きて春の光景の中に読者を誘う。池のほほえみは作者の微笑みでもある。厭世を忘れさせてくれる一句である。

**蒼天に音無きジェット冴返る** 藤原町 斎藤雄次郎

【句評】 「冴返る」という季語は春になって寒さが戻る意で使うが、心理的不安にも適応される。青空を超音速ジェット機が通過する様は平時の際にはさして気にもならないが、今世界中が注視するイラン戦争を思いついて反応してしまつた。冴返るという季語によって日本も無縁とはいえない中東情勢への不安を一句の背景から読み解くことができる。心象句。

**i ps細胞うれしきニュース山笑ふ** 持田 中野 華泉

【句評】 ノーベル賞の山中教授の研究テーマi ps細胞の実用化がいよいよ実現するというニュースが駆け巡つた。この句の話題を捉えた一句、上五が十音の字余りだが名詞なので問題はない。あれほど伝統を重んじた虚子の句に「凡そ天下に去来ほどの小さき塵を参りけり」という上五を十二音も使って詠んだ句もある。ときにはチャレンジ精神を発揮することも肝要。

**二日月の研ぎすまされし寒の入り** 忍 大澤 由子

梅見して余生などはおこがまし 棚田町 川鍋 幽覚

白梅の咲きて母の忌近づきぬ 緑町 松林 真弓

日向ぼこ狐独を癒やす砂時計 矢場 島田 健治

生き甲斐は書と句の余生寒明け 富士見町 江利川 敏夫

参道の目地に顔出す葎かな 谷郷 羽石 芳道

風向きを気遣ひながら畦を焼く 門井町 塚原 武夫

(三沢一水選評)